

平成30年 2月16日
大 阪 大 学

平成30年度大阪大学AO・推薦入試(世界適塾入試)
における合格者発表の誤りについて(詳細)

I 概要

1. 学部学科名
人間科学部人間科学科
2. 入試方法区分
AO・推薦入試(世界適塾入試)
3. 試験実施年月日
平成29年12月17日(日)(第2次選考)(第1次は書類選考)
4. 合格者発表年月日
平成30年2月7日(水)
5. 当該入試区分の募集人員
人間科学部人間科学科
AO・推薦入試(世界適塾入試) 15名
6. 当該入試区分の受験者数
人間科学部人間科学科
AO・推薦入試(世界適塾入試) 46名
7. 人間科学部人間科学科AO・推薦入試(世界適塾入試)の概要は別紙のとおり

Ⅱ 誤りの内容、発見の経緯及び経過、対応

1. 誤りの内容

本学では、平成 30 年度AO・推薦入試(世界適塾入試)において、出願から合格者発表までをウェブ出願システムを利用して実施している。合格者発表については、受験生が合格者発表日時にウェブ出願システムにログインし、自身の合否結果を確認する仕組みとなっている。

合格者発表にあたっては、事務職員が合否結果入力用ファイルに合否結果を入力した後、当該ファイルをウェブ出願システムにアップロードする作業を行う。

今回は、事務職員が当該ファイルに合否結果を入力し、ファイルを保存した後に、入力に誤りがあることに気付き、修正を行っている。その際に、当該職員が修正後の正しいファイルへの更新処理をせず、修正前の誤ったファイルがウェブ出願システムにアップロードされたことにより、誤った内容で合格者発表が行われてしまった。

2. 発見の経緯及び経過

AO・推薦入試(世界適塾入試)では、5月に成績開示を実施するため、入試課で成績開示用データの作成を行っている。本件は、2月15日に入試課が本学のウェブ出願システムのデータから当該データを作成する過程において、人間科学部合格圏内である者に合格データが入力されていないことを発見したことにより判明した。

3. 対応

当該学部で合格と判定していたにもかかわらず不合格と発表してしまった1名について、直ちに合格である旨を連絡し、本学への入学の意思を確認した。今後、本学において入学手続きを早急に進める。

4. 新たに合格者と発表した者の人数

人間科学部人間科学科	1名
(参考)	
当初(2月7日)の合格者数	12名

Ⅲ 誤りが起こった原因

合否データのアップロードを行う際の確認体制が不十分であった。

Ⅳ 新たに合格者と発表した者への周知方法

当該合格者に対し、本年2月16日に電話連絡を行い、合格であること、及び入

学手続きについて案内を行った。

また、今回発生した事案については、本学のホームページにおいて、謝罪及び報告を行う。

V 再発防止策

今回の事案を全学周知し注意喚起を行うとともに、合否データの作成及びアップロードについて、その手順を確認するためのチェックリストを作成する。このことにより、合否データの元データと合格者発表データの突合を複数人で必ず行うなど、合格者発表を確実に実施できる体制を構築する。

人間科学部A O・推薦入試（世界適塾入試）の概要

1. 平成30年度募集人員等（最終選考合格者数には新たに合格者と発表した者は含まない）

学部学科	区分	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	最終選考合格者数
人間科学部		15	46	32	12
人間科学科					

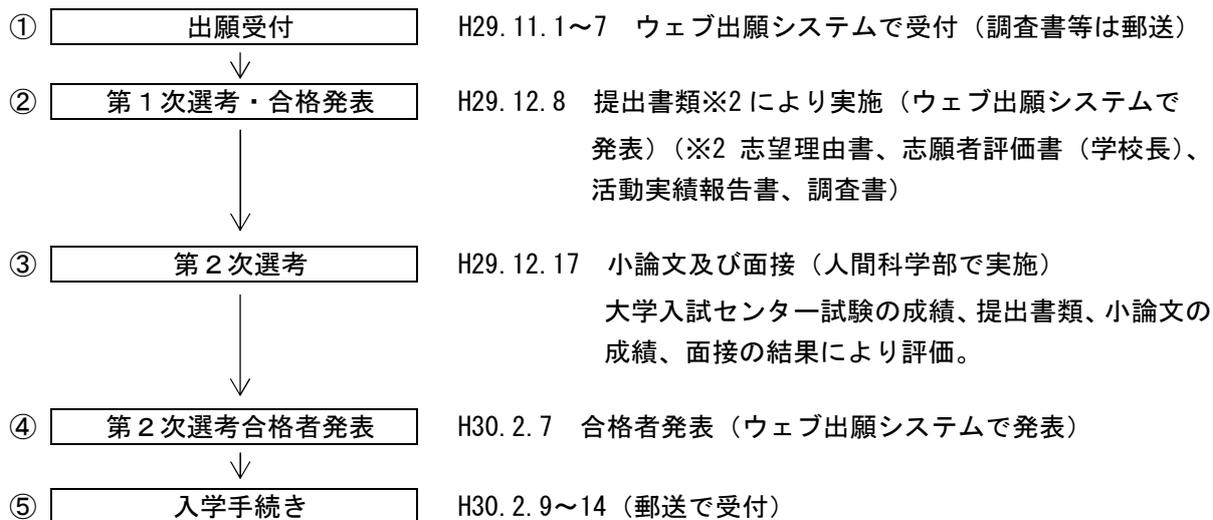
2. 出願要件等

- ・活動実績報告書※1（高校在学期間中の特筆すべき活動を証明する書類）を提出できる者
- ・人間科学部が定める平成30年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
- ・合格した場合には、入学を確約できる者

（※1 活動実績報告書に記載できる事項（抜粋）

- ・外国語に関する高い語学力
- ・海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の経験
- ・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）の出場経験
- ・高度なリーダーシップ経験（生徒会長等）等

3. 実施日程



4. 合格者発表を行う作業手順

